

新型コロナに関する対応

日本政府が3月13日からマスク着用の有無について個人の判断に委ねる方針を決定したことを受け、名古屋外国語大学では以下の通り新型コロナウイルス感染防止対策を変更します。

●ガイダンス、授業について

- ・4月11日までに実施されるガイダンス等ではマスクを着用する。
- ・4月12日以降の授業等ではマスクの着用は個人の判断に委ねる。

●スクールバスについて

- ・混雑時（平日始発～午前11:00、午後4:30～6:30）はマスクを着用する。
- ・乗車前には手指をアルコール消毒する。
- ・大きな声で会話しない。

日本政府の決定通り、日常生活では3月13日からマスクの着用は個人の判断に委ねますが、寮での生活は共同生活ですので、以下の事項を守って生活して下さい。

《基本的な感染対策》

- ◆ 帰宅時や食事の前には石鹸で手を洗いましょう。アルコール手指消毒でも可。
- ◆ 人が集まる部屋では、窓を開けて部屋を換気しましょう。
- ◆ 以下の状況では、マスクを着用することが推奨されます。
 - (1) 医療機関を受診する時
 - (2) 重症化リスクの高い人がいる施設（高齢者施設など）を訪問する時
 - (3) 混雑した電車やバスに乗車する時
 - (4) コロナと思われる症状がある時
 - (5) 寮の中で他の人と会話する時

《宿舎のキッチン・ダイニングを利用するとき》

- ◆ 大人数で集まらない。
- ◆ 使用前には石鹸で手を洗う。アルコール手指消毒でも可。
- ◆ 窓を開けて換気する。
- ◆ 食器・カトラリーの共有を避けるため、自分のものを用意する。
使った食器・カトラリーは洗剤でよく洗う。
- ◆ 人と話す時はマスクを付ける。

《宿舎への来訪者について》

- ◆ 防犯対策のため入居者以外は宿舎へ入ることはできません。

《コロナの症状が出たとき》

- ◆ 発熱や風邪の症状がひどくコロナの症状と思われる場合は、各自の部屋から出ずに、宿舎管理人、RA、もしくは国際交流課へ電話か Email で連絡し、その指示に従って病院を受診してください。他の人への感染防止のため一人で受診してください。
- ◆ 病院へ行く前に英語と日本語が併記された問診票を記入して病院へ持って行きましょう。問診票は宿舎の管理人室にあります。在留カードと国民健康保険証も必要です。
- ◆ 病院の受診が終わったら、管理人（もしくはRA、国際交流課）へ電話か Email で結果を報告してください。
- ◆ 必要に応じて母国の大学・ご家族へ連絡し、状況を伝えましょう。個人情報保護の観点からNUFSから母国の大学・ご家族へはお知らせしません。
- ◆ 陽性結果が出て隔離療養となった場合は、愛知県の宿泊療養を申し込み、指定ホテルで療養してください。申し込みは以下 URL から。日本語のみ。申し込むには病院で配付されたリーフレットに記載のIDとパスワードが必要です。
<https://rsa2022.jp/>
- ◆ 指定ホテルで療養できずに本学宿舎で療養することになった場合は、インターナショナルハウスまたはグローバルヴィレッジの居住者はNUFS・NUASレジデンスで療養することになりますので移動してください。自宅療養の注意事項等は管理人から渡される案内で確認してください。

《注意事項》

- ◆ 病院受診料や検査費用、療養費などCOVID-19に罹患したことにより発生する費用は全て個人負担です。現在は症状があって検査を受ける場合の検査料は無料ですが、病院の受診料（数千円程度）は必要です。また、日本政府は5月頃に新型コロナウイルスに関連する対応を大幅に緩和すると予告しています。それによっては、検査料も有料となる可能性があります。詳細は発表後にお知らせします。
- ◆ COVID-19陽性と診断され、隔離療養を指示された場合は、必ず愛知県の指定ホテルで療養すること。寮での感染拡大防止のため自分の部屋で療養することはできません。指定ホテルに空きがない場合のみ、NUFSが指示する場所で隔離療養を行ってください。
- ◆ 寮や大学での感染拡大を防止するため、国際交流課の指示には必ず従って下さい。

今後、日本政府や大学の方針に変更があった場合は、再度新しいルールをお知らせします。